

地球温暖化防止活動推進センター通信

県推進員だより 11/9 (土) 「東御市くらしを見直そう展」に出展して

東御市地球温暖化対策地域協議会 宮原則子

東御市在住の我々推進員*は、県センター主催の「小型デジタル地球儀スフィア」「エコドライブシミュレーター」講師養成研修を受講後、「まず市の環境展で実践し活動の場を広げよう」と意気投合、連携して初めて『東御市くらしを見直そう展 環境や食のこと、生活に役立つヒントを見つけにきませんか!』に参加しました。

●スフィア

リアルタイムの地球の姿に興味津々



●エネルギーのかばん

国民1人が1日に使うエネルギー量を石油の重さに換算



最新鋭の機器を使っの体験学習講座は、東御市では初めてのことで、開催前から「FM とうみ」で取り上げてもらい、当日もパーソナリティーが体験するなど注目の的で、行政からも高い評価を受けました。

市民の関心も高く、予想以上に大勢の来場者が訪れ、初めての体験を楽しんでくださり、笑いに満ちたブースとなりました。スフィアやエコドライブの順番を待っていただく間、省エネ機器を使ったミニ講座を行ったり、推進員全員大忙し、盛況裡に終了しました。

県センター・長野県環境保全協会のバックアップと市の支援に加え、長野市・小諸市の推進員さん(駒村俊明さん・宇野親治さん)の助けも得、推進員同士の交流もできて、大変有意義な一日となりました。

●エコドライブシミュレーター ふんわりアクセルできていますか?



〈県センター〉推進員研修を開催しました

11月14日(木)、松本商工会館で、こども国連環境会議推進協会 事務局長 井澤友郭氏をお迎えし、現在から2030年までの道のりをシミュレーションするカードゲーム「2030SDGs」研修会を開催しました。カードゲームと共にレゴブロックも用いて行われ、参加者からは「ゲームやレゴブロックで自分の体験にするとわかりやすく、理解度も高い」、「よくあるポストイットを使わずに、互いの認識の差を感じるのは楽しい」との感想が聞かれた一方、「ルールが理解できず難しかった」とのご意見もありました。昨今の推進員活動においてSDGsとの関わりは必須になっています。今後の活動に活かせるような研修を計画して参ります。



★県下一斉ノーマイカー通勤ウィークご協力ありがとうございました★

9月17日から30日まで実施し、99事業所(前年度比+12)、8,286人(+188人)にご参加いただき、CO₂削減量は53.2t-CO₂(約4,337世帯が1日に排出する量に相当)でした。